

2022年7月～2023年5月

お話し会 福井県内2か所(嶺北・嶺南)で月1回のお話し会を対面で実施

- 実施日【嶺北】 7/22 8/24 9/28 10/26 11/30 12/28 2/22 3/22 4/26 5/24
【嶺南】 7/27 9/30 10/28 11/25 12/23 1/27 2/24 3/24 4/28 5/26
- 場所 【嶺北】 福井県健康福祉センター1階 キッズルーム
【嶺南】 子育てサポートセンターきらきらくらぶ「こころん」
- 内容 ★赤ちゃんが入院中のママ、子育て中のママ達が不安や悩みを共有し子育てに前向きになれるようにピアカウンセリングを行う。
★先輩ママから「こうするとうまくいったよ」などの実生活に結び付いた子育てのコツや、就園・就学時のアドバイスなどの情報交換、また同年代のリトルベビーのママ達の出会いの場を提供する。
★リトルベビーハンドブックのについての意見や感想を伺う
- 参加者数 毎月約3組～5組
- 所感 サークル立ち上げから12年間継続している月1回のお話し会は、今、大変な思いをされているママ達にとってはもちろん、出産して10年以上経っているママ達にとっても、息抜きができて本音で語り合える場として貴重な時間となっている。「一人じゃない」「仲間がいる」だけでこんなにも心強いものなのだ！一人一人が実感している。
また、初めて参加されたママ同士で新たな繋がりができたり、県外出身のママ達にとっては情報交換の場にもなっている。

《お話し会の様子》



世界早産児デー 合同お話し会

- 実施日 2022年11月6日(日)
- 場所 ふくいウィメンズ・オアシス
- 内容 ★嶺北・嶺南合同のお話し会
★世界早産児デーに向けての準備
お世話になった各医療機関へ感謝の気持ちを綴った寄せ書きの準備・発送作業
作成中のリトルベビーハンドブックの活用の要請
市町の母子保担当様宛に新しいチラシの送付
- 参加者数 9名 お子さん3名

○所感

合同お話を、福井女性財団様のご協力のもと日曜日に開催。世界早産児デーに合わせ、作成した寄せ書きの発送準備も同時に実施した。日曜ということで、普段はお仕事でなかなか来れない3名の新しい方をお迎えして、今まで封印してきたお母さんのお気持ちをお聞きすることができた。涙ぐんでお話されるその様子に私達も共感を覚え胸が熱くなった。成長と共に悩みが変化し、場合によっては深刻な悩みに繋がることもある。でもそれはお母さんだけでなく小さく生まれたお子さん自身が成長と共に自分自身と闘っている。私達はそれを忘れずに、長い目で優しく寄り添う姿勢で、この子たちのために何ができるのかを考え続けていきたいと思う。

お話会の後は、世界早産児デーに向けて用意した寄せ書きなどの発送準備をみんなで行った。感謝の気持ちを込めて作成した我が子の写真入りの寄せ書き。これをNICUのある県内7つの病院にお送りした。合わせて、医療関係者の方々へは県が作成中のリトルベビーハンドブックの活用のお願いと、市町の母子保健の担当の方へはカンガルークラブ福井の新しいチラシを送付した。

《会場内の掲示物》



《福井新聞掲載》



リトルベビーハンドブック作成に向けての取り組み

○実施記録

- ・第1回ふくい健やか妊娠・出産・子育て推進協議会出席及びLBHについての説明
- ・福井県庁LBH案確認及び意見収集 全13回（1回目、4回目は県担当の方がカンガルークラブにご出席）
- ・サークル内 ZOOM 意見交換会 全7回（4回目は板東先生ご出席）
- ・LBH掲載用メッセージをインスタグラムでも募集

「ふくいリトルベビーハンドブック」完成 お披露目会

- 実施日 2023年4月16日(日)
- 場所 鯖江市文化センター
- 参加者数 14名
- 内容 完成したふくいリトルベビーハンドブックのお披露目
板東先生、県担当の方にもご出席頂く
福井新聞、日刊県民福井取材



「ふくいリトルベビーハンドブック」メディア紹介

- ・日刊県民福井 朝刊一面掲載 (4/21)
- ・中日新聞オンライン掲載 (4/21)
- ・福井新聞 朝刊掲載 (4/21)
- ・福井 NHK ニュースにて紹介 (5/7, 5/8)
- ・読売新聞 朝刊掲載 (5/8)
- ・読売新聞オンライン掲載 (5/8)
- ・FM 福井 ラジオ ケアモア収録・放送 (5/10・5/22)

【最後に】

広報活動として、定期的に新しいチラシを各医療機関や地域の母子保健担当者にお送りしたり、月1度のお話会の案内や様子、また昨年から行っているピアサポート活動をInstagramで積極的に紹介しています。加えてメディアでの紹介もあり、新しい方がサークルに足を運んでくれるようになりました。

今後も長く続けていけるように、私達にできることを探りながら活動していきたいと思っています。

心温まるご支援、感謝いたします。